

## 第 8 章 3 階直結給水の実施要項

## 第 8 章 3 階直結給水の実施要項

### 8.1 目的

この要綱は、直結給水の範囲を拡大し、3 階建て建物へ直結給水を行う場合の取扱いを定める。

### 8.2 協議

三条市の給水区域内において、3 階建て建物へ直結給水を受けようとする者または、既設の 3 階建て建物の給水方式を変更しようとする者は、事前に管理者に協議を申込みなければならない。

### 8.3 対象建物

- (1) 専用住宅
- (2) 店舗併用住宅
- (3) 事務所ビル（テナント含めない）
- (4) その他、管理者が認めたもの

### 8.4 給水条件

- (1) 給水区域のうち配水支管最小動水圧が 0.2Mpa 以上を確保していること
- (2) 分岐する配水支管の口径は、75 mm 以上とする。ただし、管網が形成されている場合のみ、口径 50 mm の配水管から分岐ができる。分岐する給水管の口径は 20 mm～50 mm で、配水支管の口径より小さいものとする
- (3) メーター口径は 20 mm 以上とする
- (4) 3 階への立ち上がり管の口径は 20 mm 以上とし、単独立ち上がりとする。3 階への立ち上がりの根元部分に止水栓を設置すること
- (5) 3 階直結式の給水装置には、量水器の下流側に必ず逆流防止装置を設置しなければならない
- (6) 水理計算書を添付する（3 階の同時使用を 1 栓以上含む）
- (7) 無断での改造、増設工事を行わないこと等を遵守するよう誓約書を提出すること
- (8) 3 階直結式給水と受水槽式給水との併用はできない

### 8.5 既存の受水槽式給水からの改造

受水槽式給水の既存建物を直結式給水に切り替える際には、次に掲げる事項を満たすものであること。

- (1) 上記の給水条件を満たしていること
- (2) 配管等の口径、材質が給水装置の構造、材質基準に適合していること
- (3) 水圧試験（想定される水圧の最大値×1.5 程度≤1.0Mpa を 5 分間保持）を実施し漏水がない場合